

明日の高齢者・

がん在宅医療を

考える会

共 催：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
協和発酵キリン株式会社、久光製薬株式会社

後 援：岡山県医師会、野の花プロジェクト

2012
6.19 Tue
18:30~21:00

アークホテル岡山 3階 牡丹
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井 2-6-1
TEL:086-233-2200

情報提供 「がん性疼痛の最近の知見」
協和発酵キリン株式会社 中国学術企画グループ

開会挨拶 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム代表
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科長 教授 谷本 光音

座 長 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 緩和医療学講座 教授 松岡 順治
岡山大学病院腫瘍センター長 准教授 田端 雅弘



講 演

◆在宅医療はいかに成功したか - エドモントンにおける在宅医療の展開

University of Alberta Department of Oncology Palliative Care Medicine
Professor Robin Fainsinger

◆日本の医療の将来像を予言する - カナダ保険医療の光と影 -

ロイヤルアレキサンドラ病院緩和医療部 臨床准教授 樽見 葉子

◆質疑応答

閉会挨拶

問合せ先：中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム事務局 〒700-8558 岡山市北区鹿田町二丁目5番1号
Tel: 086-235-7023 FAX 083-235-7045 e-mail: info@chushi.ganpro.jp